

アスファルト系防草シート 「ハヤサン」シリーズ

アスファルト系防草シート

ハヤサン

高強度不織布と特殊アスファルトを
積層させた防草シート。



hayasan



アスファルト系防草シート

ハヤサンTU

アスファルト防水・加工技術を
生かした防草シート



hayasan TU



面倒な雑草の 発生を抑止します

平成25年度香川県地域企業競争力強化推進事業開発品



七王工業株式会社

本 社 香川県善通寺市金蔵寺町180番地
TEL 08077-62-0951 内 FAX 0877-62-4927
<http://www.nanao-net.co.jp/>

代理店



日進化成株式会社

<http://www.nissin-kasei.co.jp>

本 社 〒162-0825 東京都新宿区神楽坂1-15 (神楽坂1丁目ビル)
TEL 03-3285-5411 FAX 03-3235-1315

七王工業株式会社

アスファルト系防草シート 「ハヤサン」シリーズとは

hayasan

アスファルト系防草シート

ハヤサン

高強度不織布と特殊アスファルトを積層させた
新タイプの防草シートです。



アスファルト系防草シート

ハヤサンTU

原反にアスファルトを含浸させた製品で、
砂利下に敷設する防草シートです。
通水性がありながらも高い防草性を有しています。



特殊アスファルトを使用しながらも
軽量かつ施工性に優れる画期的な防草シートです

hayasan TU

アスファルト系防草シート ハヤサン

特許第6360452号、特許第6482335号

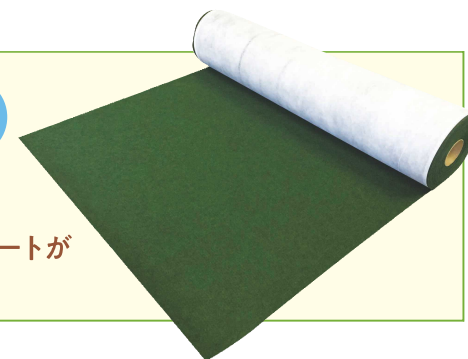
遮光性

耐水性

強度

〈遮光〉〈遮水〉〈強度〉

3要素を兼ね備えたアスファルト系防草シートが
面倒な雑草を抑制します。



高い防草性

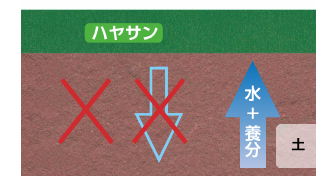
改質アスファルト層による高い遮水性により、地中からの養分を含む
水分を表面に透水しないため、シート表面に飛来した種子が発芽しにく
い特徴があります。

高い耐久性

屋根上で何年も使用する改質アスファルトルーフィングの技術を応用
した特殊製法を採用することで、高い耐久性を実現しています。

優れた施工性

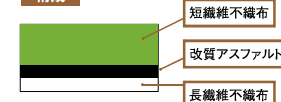
非常に軽く、防草が必要な複雑な地形にあっても持ち運びやすく、施
工もピン止めすることにより容易にできます。



試験フィールドでの防草効果確認実験(香川大学との共同研究)

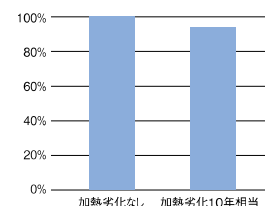
	ハヤサン	市販短繊維不織布 (厚さ 約4.5mm)	シートなし
開始 12か月目 (平成27年6月)	 植被率 0%	 植被率 5%未満	 植被率 60%
開始 38か月目 (平成29年7月)	 植被率 0%	 植被率 30%	 植被率 95%

構成



破裂強度試験結果 10年相当の促進劣化試験結果

促進劣化: JIS A 1415 6.1 ケンケン
アークランプによる暴露試験方法 XW-A法に準拠
破裂強度: ASTM D 4833に準拠



項目	物性値	単位	項目	物性値	単位	試験規格
長さ	20	m	遮光率	100	%	JIS L 1055
幅	1	m	通水性	なし		
厚み	1.9	mm	破裂強度	241	N	ASTM D 4833
単位面積質量	645	g/m ²	引張強度	長手 398 幅 399	N/5cm	JIS L 1913

ハヤサン施工方法

1 下地の調整

- 施工箇所に雑草が残っている場合は、残らず取り除いてください。
- 施工面の凹凸を可能なかぎり無くして平坦にしてください。
凹凸が残っていると、シートの破れ、シート間の隙間が大きくなり雑草が発生する恐れがあります。



2 シートの展開

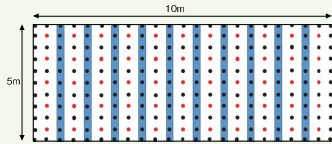
- 施工箇所に防草シートを置き、シートを引張りながら広げます。
引っ張る際に必要に応じてシート端部をピンで固定します。
- この時、シート間の重ね合わせは10cm以上としてください。
- のり面へ施工する場合は、シートの重ねがない短辺端部は、10cm程度折り返し、ピンで固定することを推奨しています。



3 シートの固定

- 展開したシートを端部から一定間隔でピンを打ち込んで固定します。
- ピンの数はのり面で5～6本/㎡、平面で4本程度を推奨しています

ハヤサン施工図例(のり面施工)
(5m×10m=50㎡の場合)
ピン使用本数:253本



- ピン施工箇所
- ピン施工箇所(のり面施工時のみ)



4 テープ仕上げ

- シート端部の重ね部分と固定ピンをまとめてハヤサンテープを貼り付けて隠すようにしてください。
- 固定ピンをシート中央など端部以外に打ち込む場合は、その上からハヤサンワッペンを貼り付けてください。
- テープ貼り付け箇所の上から、市販の転圧ローラーなどを用いて十分に転圧するようにしてください。



アスファルト系防草シート ハヤサンTU

特許第6381485号

遮光性

通水性

阻害性

下地を調整し、ハヤサンTUを展開後は、砂利を敷くだけの簡単施工。
雑草を生やしたくない場所に、ハヤサンTU



高い防草性

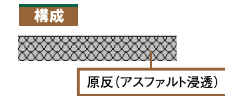
特殊アスファルトを含浸した原反を使用することで土壌養分を含む水分を保水し、かつアスファルトに混入している忌避剤の効果により根がシート下に伸びにくいため、飛来した種子の発芽・生育を抑えます。

高い耐久性

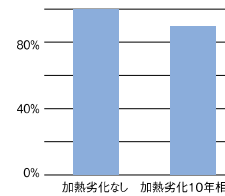
砂利下に敷設することで直接防草シートが地表面に露出しないため、劣化しにくく、またハヤサンTUも耐熱性に優れることから長期にわたって高い防草効果を得ることができます。

通水性

雨水などはシート下に通水することから、シート上で水分が溜まることはありません。



破裂強度試験結果
10年相当の80℃加熱劣化試験結果



3年経過
3年経過してもハヤサンTUを施工した箇所は雑草が生えていません

項目	物性値	単位
長さ	42+1.0/-0.0	m
幅	1000+50/-0	mm
厚み	0.6(参考値)	mm
単位面積質量	190	g/㎡

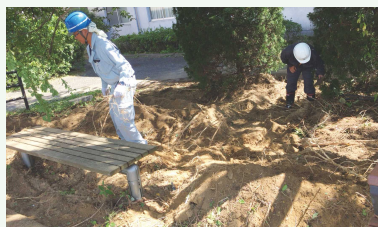
項目	物性値	単位	試験規格
遮光率	98.5以上	%	JIS L 1055
透水係数	2.6×10^{-3}		擁壁用透水マット試験方法 第1章1-1A法
破裂強度	168	N	ASTM D 4833

ハヤサンTU施工方法

1

下地の調整

- 除草作業を行ってください。この時、可能な限り抜根をするようにしてください。
- 整地を行い、施工現場の凹凸を小さくしてください。
また、大きな石はシート破損の原因となりますので、合わせて撤去してください。



2

シートの展開

- 防草シートを引張ながら広げます。
この時、シート間の重ね合わせは10cm以上としてください。
- シートの波うち、ヨレなどがある場合は、引っ張ることで直しながら必要に応じて固定ピン(大頭釘など)を打ち付けてください。



3

砂利敷き

- 砂利は粒形20mm以上のものを使用し、30mm以上の厚さでシート上面に敷き均します。



4

最終確認

- 施工後、シート露出箇所がないことを確認してください。



ハヤサン 防草シート用各資材について

製品名	製品仕様	単位
ハヤサン	幅1m×長さ20m 重量 13kg	1本
ハヤサンTU	幅1m×長さ42m 重量 8kg	1本
L字アンカーピン 防草シート固定用具	Φ9×200mm	200本/段ボール1箱
	Φ9×300mm	50本/裸結束 ※特注
	Φ9×400mm	
	Φ9×500mm	
ハヤサンテープ	15cm幅×20m巻 裏面粘着テープ仕様	2巻/段ボール1箱
ハヤサンワッペン	直径10cm 裏面粘着テープ仕様	100枚/段ボール1箱
コノエダブルNo.2	穴径5mm×外径27mm× 厚み 4mm	20枚/袋
ネイルプラグ	プラグ径5mm×長さ35mm	20本/袋
ハヤサンプライマー	コンクリート面と ハヤサンテープの 接着補強用 (必要に応じて使用)	別途ご相談